

平成26年度12月補正予算の概要

1 予算規模等

今回の補正予算は、東予港（東港）建設事業等の単独事業のほか、ふるさと応援寄附金推進費等の施策費、道路橋りょう災害復旧費等の災害復旧費及び経常経費について予算措置しています。

この結果、一般会計で、補正額8億4,474万4千円の追加、補正後の予算総額は歳入歳出それぞれ481億2,345万5千円となり、対前年度同期比は、8,787万4千円、0.2%の増となっています。

また、特別会計では、

- (1) 公共下水道事業特別会計が、補正額3億5,302万3千円の減額、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ56億8,025万6千円となり、対前年度同期比は、3億6,405万5千円、6.8%の増
- (2) 国民健康保険事業特別会計が、予算総額は変わらず、歳出予算の組み替え。
- (3) 介護保険事業特別会計が、補正額2,205万4千円の追加、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ135億5,570万5千円となり、対前年度同期比は、5億9,022万7千円、4.6%の増
- (4) 工業用地造成事業特別会計が、補正額2億9,400万円の追加、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ5億9,746万9千円となり、対前年度同期比は、5億408万7千円、539.8%の増

一般会計、特別会計合わせた補正額は、8億777万5千円の追加、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ837億5,157万4千円となり、対前年度同期比は、8億1,808万5千円、1.0%の増となっています。

2 一般会計補正予算の主な事業

(1) 単独事業

東予港（東港）建設事業（企画部 港湾管理課）

1 事業目的

東予港（東港地区）の港湾施設の保全及び機能の確保を図るため、愛媛県が実施する修築工事に
対し、愛媛県港湾管理条例に基づき、費用の一部を負担する。

2 補正の内容 負担金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			1,000	33,291
財源内訳	一財	1,000	33,291	34,291

東港臨海道路の舗装、泊地浚渫、防波堤改良工事の追加

(1) 負担金 33,291千円 (港湾建設事業費負担金)

※平成26年度事業費及び負担率（新居浜市負担額）

- | | | | |
|-----------------|-------------------|----------|--------------------|
| 1) 東港臨港道路舗装（公共） | L=170m | 72,009千円 | 負担率 2/9 (16,002千円) |
| 2) 東港泊地浚渫（単独） | 800m ³ | 3,951千円 | 負担率 1/3 (1,317千円) |
| 3) 東港臨港道路舗装（単独） | 400m ² | 4,233千円 | 負担率 1/3 (1,411千円) |
| 4) 東港防波堤改良（単独） | L=421m | 46,683千円 | 負担率 1/3 (15,561千円) |

単独事業費は、41,331千円の追加となっています。

(2) 施策事業

ふるさと応援寄附金推進費（企画部 総合政策課）

1 事業目的

個人住民税における寄附金税制の拡充、いわゆる「ふるさと納税」制度による寄附金は、地方公
共団体にとって、まちづくりを推進するための貴重な財源である。

お礼の品やPR方法等を拡充することにより、寄附件数及び寄附金額の増加を目指す。

2 補正の内容 委託料等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			3,508	7,919
財源内訳	一財	3,508	7,919	11,427

寄附件数が大幅に増加したことによる、委託料等の追加

- | | | |
|----------|---------|--------------------------------------|
| (1) 消耗品費 | 71千円 | (PR用クリアファイル) |
| (2) 手数料 | 160千円 | (Yahoo! 公金支払いシステム利用料等) |
| (3) 委託料 | 7,688千円 | (特産品発送業務委託料) |
| | | 3,000円×240件、6,500円×704件、11,500円×208件 |

総合文化施設建設推進費（企画部 総合文化施設準備室）

1 事業目的

新居浜駅周辺地区整備計画において、核施設となる総合文化施設を建設する。

2 補正の内容 備品購入費等の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			2,649	250,000
財源内訳	その他	0	250,000	250,000
	一財	2,649	0	0

平成27年度総合文化施設開館時に必要な備品等購入費の追加

- (1) 消耗品費 5,449千円
- (2) 備品購入費 244,551千円

3 補正に係る財源内訳

- (1) その他 250,000千円（文化振興基金繰入金）

子ども医療助成費（福祉部 子育て支援課）

1 事業目的

小学生の歯科外来に係る医療費の助成を行うことにより、子どもの保健福祉の増進と医療費負担の軽減による子育て支援の充実を図る。

2 補正の内容 扶助費等の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			33,516	13,093
財源内訳	一財	33,516	13,093	46,609

受診件数が当初見込みより増加したことによる扶助費等の追加

- (1) 手数料 233千円（国保連合会手数料）
- (2) 扶助費 12,860千円（小学生歯科外来医療費）

施策費は、298,785千円の追加となっています。

(3) 経常経費

過年度支出金（総務部 収税課）

1 事業目的

市税等の過年度歳入について、過納となった金額を出納閉鎖後に払い戻す場合に、現年度予算から払い戻すもの。

2 補正の内容 償還金の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		80,000	36,733	116,733
財源内訳	一財	80,000	36,733	116,733

過年度の市税等の償還金及び還付加算金の追加

(1) 償還金 36,733千円

経常経費は、50,328千円の追加となっています。

(4) 災害復旧事業

港湾施設災害復旧費（企画部 港湾管理課）

1 事業目的

平成26年8月10日台風11号及び平成26年10月13日台風19号により被災した港湾施設の災害復旧を行う。

2 補正の内容 負担金の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	240,810	240,810
財源内訳	市債	0	238,100	238,100
	一財	0	2,710	2,710

港湾施設災害復旧事業に対する負担金の追加

(1) 負担金 240,810千円 港湾施設災害復旧費負担金

3 補正に係る財源内訳

(1) 市債 238,100千円（港湾施設災害復旧債）

(2) 一財 2,710千円

（※参考）港務局全体事業費

区分	内容	施設名等	事業費	国費	市負担金
公共	工事費	本港東、西、内防波堤	625,000	401,666	223,334
	工事費	多喜浜防砂堤等	6,500	0	6,500
単独	委託料等	測量設計委託料、施設修繕等	8,224	0	8,224
	事務費等	旅費、消耗品等	2,752	0	2,752
計			642,476	401,666	240,810

漁港施設災害復旧費（経済部 農林水産課）

1 事業目的

平成26年10月13日台風19号により被災した大島漁港東防波堤を復旧し、漁港施設の機能回復を図る。

2 補正の内容 工事費等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	12,363	12,363
財源内訳	国	0	8,000	8,000
	市債	0	3,300	3,300
	一財	0	1,063	1,063

大島漁港東防波堤災害復旧事業における委託料及び工事請負費の追加

- (1) 委託料 2,363千円 災害復旧設計業務委託
 (2) 工事請負費 10,000千円 大島漁港東防波堤復旧工事（復旧延長L=11.5m）

3 補正に係る財源内訳

- (1) 国 8,000千円（漁港施設災害復旧事業負担金）
 (2) 市債 3,300千円（漁港施設災害復旧債 90%ほか）
 (3) 一財 1,063千円

道路橋りょう災害復旧費（建設部 道路課）

1 事業目的

平成26年8月発生の台風12号により被災した別子山地区の市道太田尾2号線及び平成26年10月発生の台風19号により被災した市道大島支線は、いずれも通行止めとなっているため、早急に復旧すると共に、河の北芳谷線の復旧を行う。

2 補正の内容 工事費等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	197,574	197,574
財源内訳	国	0	114,386	114,386
	市債	0	81,500	81,500
	一財	0	1,688	1,688

太田尾2号線及び大島支線等災害復旧事業における委託料及び工事請負費等の追加

- (1) 委託料 21,254千円 災害復旧設計業務委託等
 (2) 工事請負費 171,580千円 災害復旧工事
 (3) 事務費等 4,740千円 旅費、消耗品等

3 補正に係る財源内訳

- (1) 国 114,386千円（現年道路橋りょう災害復旧事業負担金）
 (2) 市債 81,500千円（道路橋りょう災害復旧債 100%）
 (3) 一財 1,688千円

災害復旧事業費は、454,300千円の追加となっています。

3 事業を賄う財源（款別歳入）

（単位：千円）

款	補正前の額	今回補正額	補正後
市 税	18,264,947	105,909	18,370,856
国庫支出金	6,695,357	133,010	6,828,367
県支出金	3,283,346	11,557	3,294,903
寄附金	9,980	14,000	23,980
繰入金	2,634,459	250,000	2,884,459
諸収入	1,780,313	4,468	1,784,781
市債	4,084,568	325,800	4,410,368
計	47,278,711	844,744	48,123,455

4 債務負担行為

指定管理委託料（経済部 産業振興課ほか）

1 事業目的

平成27年4月から指定管理者に管理委託するため、債務負担行為を行う。

2 補正の内容 債務負担行為の追加

（単位：千円）

事業名	期間	限度額
森林公園ゆらぎの森管理委託料	平成27年度から平成29年度まで	75,975
新居浜市商業振興センター管理委託料	平成27年度から平成29年度まで	44,400

5 特別会計の補正内容

(※財源内訳は今回補正に係る財源のみ記載しています。)

(1) 公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		6,033,279	△353,023	5,680,256
財源内訳	国	741,950	△180,950	561,000
	繰入金	1,886,592	△14,473	1,872,119
	市債	2,025,100	△157,600	1,867,500

消費税納税額の増による公課費の追加、社会資本整備総合交付金の減額による事業費の減、及び財源補正

- ・総務費 (4,277千円)
- ・建設費 (△357,300千円)

(2) 国民健康保険事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		13,870,197	0	13,870,197

介護納付金、後期高齢者支援金等の確定による歳出予算の組替

- ・減額するもの 老人保健拠出金 △11千円、介護納付金 △661千円
- ・追加するもの 後期高齢者支援金等 584千円、前期高齢者納付金等 88千円

(3) 介護保険事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		13,533,651	22,054	13,555,705
財源内訳	国	3,304,157	1,693	3,305,850
	繰入金	1,931,166	20,361	1,951,527

介護保険制度改正に伴う、介護保険システム改修委託料の追加

- ・総務費 (22,054千円)

(4) 工業用地造成事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		303,469	294,000	597,469
財源内訳	市債	15,000	294,000	309,000

工業用地造成事業(観音原地区)における公有財産購入費及び補償費の追加

- ・工業用地造成事業費(294,000千円)